

写経のすすめ

写経は仏の教えを信奉する人々の淨行です。

心を落ち着けて一字一字まごころを込めてお経を書写することによって精神が集中し、そこから正しい判断力が養われます。この努力は、そのまま皆様方の家内安全・諸願成就に通じます。

『物に恵まれ心で滅びる』と言われている現代で、日頃私たちは無意識のうちに様々な迷いを生んでいます。その迷いをぬぐい落とすには写経が最もふさわしいのです。

清く澄みきつた心で人に接し、希望に満ちた人生を歩むことができたら、毎日がどんなに楽しいことでしょう。自分はもちろん明るい家庭、住みよい社会づくりの基盤を写経の功德によつて確立したいものです。

^\写経心得▽

- ・基本的に正座で書写します。
- ・一文字一文字が仏様だと思ってゆつくり丁寧に書写してください。
- ・書き間違えた際は、文字の右横に点を打ち、正しい文字を書いてください。
- ・本文を書き終えたら「為」の下に願い事を書きます。御札に記すような四文字に限らず文章でも構いません。(簡潔に)
- ・「般若心経」の場合は、氏名・日付・何巻目かを書いてください。
- ・巻数に応じて記念品を授与致します。(正面机上にて確認下さい)
- ・最後に合掌、一礼してください。

書き上がりぎましたら写経用紙を受付までお持ちください。納経の証、

【一心觀仏】の御朱印をお渡しいたします。

※奉納いただいた写経は輪王寺護摩堂内仏にて一巻ずつ祈願し、

末永く護摩堂にて保管させていただきます。



令和七年十月